

事務事業名		文化財資産化事業			会計	一般会計				
H27担当課等名		生涯学習・スポーツ課		H27係等名	文化財保護係		H26係等名	文化財保護係		
基本計画上の位置づけ		政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり						
		施策	61	地域資源の発見・資産化						
目的	対象(誰・何を)	地域資源(地域にある自然・文化・歴史)				対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	申請等がなされた物件が指定文化財に値するかを調査・審議し、妥当と判断したものを文化財指定する					存在が確認された地域資源(累計:件)	3809		
	向上させたい上位施策の成果指標	①活用できる状態の整った地域資産の数(累計)					文化財指定候補数(累計:件)	111		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	国・県・市指定等されている文化財数(累計:件)			171	174	179	190	→国・県の認定、選択物件を含めた	
	成果指標	調査・審議をした文化財の数(単年度:件)			10	10	10	10		
定性目標										
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 多様な地域資源について、研究者や研究団体及び機関が行った研究情報を集約・整理する。 指定候補物件及び類別について調査を行い、指定候補となる物件については、飯田市文化財審議委員会に指定の適否等を諮問する。 文化財審議委員会で指定妥当との答申を受けた物件について、飯田市教育委員会で指定を決定し、公表する。 									
事業内容					名称			活動指標		
26年度事業内容	1 未指定文化財の調査・研究を実施し、個人・団体からの情報提供を受け活用可能なデータとして登録				1 データベースの登録件数			1 10件		
	2 文化財審議委員会の開催				2 開催回数			2 3回		
	3 指定申請物件の調査および文化財指定				3 調査した文化財数			3 10件		
	4 新たに指定した文化財の公表				4 公表された新指定文化財			4 6件(うち1件は上位指定)		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		132	232	110	220					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		132	232	110	220					
人件費計(千円)②		966		1,430						
正規職員所要時間		270		400						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,098	232	1,540	220					
事業内容・目標達成状況の振り返り	下伊那教育会館・土蔵・黒須家門・黒須家土蔵4件(未指定)が国登録有形文化財として10月に登録され、市天然記念物の桜丸の蚊母樹が9月に県天然記念物として指定された。12月に飯田古墳群馬匹関連遺物を市有形文化財に指定した。									
改革改善の考え方	①問題点	高速交通網時代をひかえた開発の進行を見据え、緊急に保護すべき、または重点的に活用すべき文化財・天然記念物を明らかにし、計画的に指定を行っていく必要がある。								
	②改革提案	文化財審議委員会及び各調査研究機関とともに、当面の文化財指定に係る調査研究方針を立て、指定に向けた計画的な取組みを進める。								